

公印省略

2 医指第 8 5 号

令和 2 年 4 月 9 日

各保健所設置市医務主管課長 殿

福岡県保健医療介護部医療指導課長
福岡県保健医療介護部がん感染症疾病対策課長

一般病院における院内感染対策について（依頼）

標記について、去る 4 月 6 日、感染症に係る学識経験者及び行政機関からなる「福岡県感染症危機管理対策委員会」（委員長：柏木征三郎 九州医療センター名誉院長）を開催したところ、一般病院の院内感染対策等に関する意見が示されました。

このことから、別添の「院内感染防止体制の更なる徹底について」を下記関係団体及び県保健福祉（環境）事務所を通じて、病院宛てに通知しましたのでお知らせします。

記

公益社団法人福岡県医師会
一般社団法人福岡県歯科医師会
公益社団法人福岡県病院協会
一般社団法人福岡県私設病院協会
一般社団法人福岡県精神科病院協会
公益社団法人全国自治体病院協議会福岡県支部

【担当】	医療指導係
TEL	092-643-3274
FAX	092-643-3277

公印省略

2 医指第 8 5 号
令和 2 年 4 月 9 日

各病院の管理者 殿

福岡県保健医療介護部医療指導課長
福岡県保健医療介護部がん感染症疾病対策課長

一般病院における院内感染対策について（依頼）

本県の保健医療行政の推進につきまして、日頃から格別の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、去る 4 月 6 日、感染症に係る学識経験者及び行政機関からなる「福岡県感染症危機管理対策委員会」（委員長：柏木征三郎 九州医療センター名誉院長）を開催したところ、一般病院の院内感染対策等に関し、下記のと通りの意見が示されました。

つきましては、貴院における院内感染対策等の参考としていただきますようお願いいたします。

記

< 委員会で示された院内感染対策等に係る意見 >

- ・救急搬送された患者が発熱を有する場合や処置の途中で発熱した場合は、標準予防策で対応することが望ましく、早急に胸部の X 線撮影又は CT 撮影を実施し、肺炎の有無を確認する。
- ・通常が発熱患者においても、電話等で症状を確認し、可能な限り距離を置いた診療を行い、濃厚接触を避け、あるいは接触時間を最小限にするとともに、事後、手洗い等を慎重に行う。
- ・PCR 検査については、医師の判断で保健所に依頼し、併せて医療従事者との接触の程度も伝える。
- ・感染症指定医療機関への発熱患者の搬送、転送に当たっては、PCR 検査陽性者に限ることが望ましい。